リンナイ食器洗い乾燥機

Rinnai

家庭用

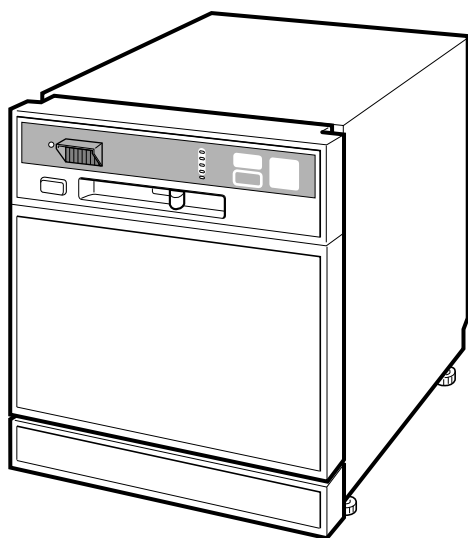
型式名 **RKW-452SA**

特定保守製品

この機器は消費生活用製品安全法で指定された「特定保守製品」ですので、所有者登録と法定点検が必要です。詳しくは26～29ページをご覧ください。

取扱説明書

保証書付

よく読んで
安全に正しく
お使いください。

もくじ

ページ

ご愛用の皆様へ

このたびは、食器洗い乾燥機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

- ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、または当社の支社・支店・営業所・出張所にて再購入してください。
- 本製品は家庭用です。業務用にお使いになると著しく寿命が縮みます。
- 幼い子供にはさわらせないでください。
- 国内専用です。海外では使用できません。

特　長

1 コンパクトでも大容量

コンパクトなスペースで5人用の収納量

2 操作が簡単

操作ボタンが少なく簡単に
運転操作できます。

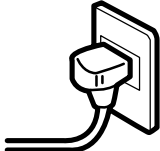
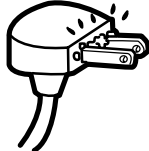
3 高温すすぎ

約80℃の高温すすぎも選べて
とっても衛生的

4 快速洗い

ちょっとした洗い物にとっても便利

安全に正しくお使いいただくために

〈安全に正しくお使いいただくために〉
この取扱説明書および製品への表示では製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。
注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が損害を負う可能性が想定される、物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

絵表示について次のような意味があります。

 一般的な注意(警告含む)
 一般的な禁止
 触れるな
 火気禁止
 必ず行う
 分解禁止
 アース線の接続
 水場での使用禁止

電気工事店または施工主より設置説明書を受け取り、工事完了後の点検項目をご確認ください。

据え付け上の確認　⚠警告

据え付けはお買い上げの販売店、または専門業者に依頼する

●ご自分で据え付け工事をされ不備があると、感電･火災の原因になります。

確認

アース線を確実に取り付ける

●故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
●アース線の取付は販売店にご相談ください。
●アース線は、ガス管や水道管、電話や避雷針のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

確認

定格15Aのコンセントを単独で使用する

●他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

確認

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりを付着させない

●火災の原因になります。

禁止

安全に正しくお使いいただくために

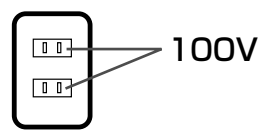
使用上のご注意　⚠警告

電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるくなっていたら使用しない

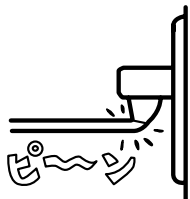
●感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

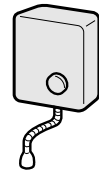
交流100Vで、使用する

●交流100V以外の場合、火災・感電の原因となります。

確認

電源コードを傷付けたり、破損したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、また重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない

●電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁止

元止め式湯沸器に接続しない

●本体に給湯されなかったり湯沸器から水漏れする恐れがあります。

禁止

使用中・使用後、他の給湯（水）栓からも高温のお湯が出ることがあるので注意する

●給湯器が高温設定になっている場合、やけどをするおそれがあります。

確認

本体に水をかけない

●ショート・感電や故障の原因になります。

禁止

子供だけで使わない

●やけど、感電、けがをする恐れがあります。

禁止

ヒーターに触れない

（ヒーターは水槽内の下部にあります。）

●運転中または、運転終了後30分間は絶対に水槽やヒーターに触れないでください。やけどをする恐れがあります。

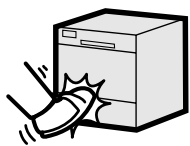
触れるな

食器の取り出し、残菜フィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う

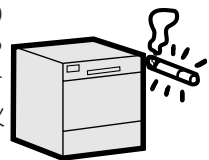
●やけどの恐れがあります。

必ず行う

運転中は本体に衝撃を与えない

●感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

禁止

火気や燃えやすいものを近くにおかない

●火のついたローソク、蚊取り線香、タバコなどの火気や揮発性の引火物を近づけないでください。変形や火災の恐れがあります。

火気禁止

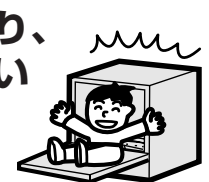
中へ入らない

●お子様が中へ入らないように注意してください。また、使用後は必ずドアを閉めてください。中からはドアは開きません。

禁止

ドアの上に乗ったり、強く押したりしない

●機器の損傷や故障の原因になります。

禁止

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理、改造は行わない

●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

分解禁止

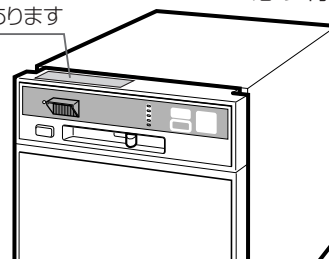
異　常　時	⚠警告

本機から水が漏れているときは、絶対にブレーカーは「切」にしない

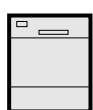
●本機周辺が水漏れにより損傷する恐れがあります。

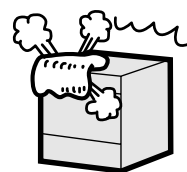
本機から煙が出ているときや、異臭がするなどの異常がある場合は、事故防止のため、すぐに専用回路のブレーカーおよび本機の電源を「切」にして、お買い求めの販売店に必ず点検・修理を依頼する

●感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。

※点検・修理の際には製造番号の確認が必要になります。
製造番号はドア上面のラベルに表示してあります。

使用上のご注意	⚠注意

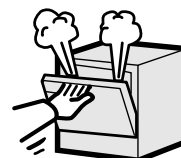
給湯器に接続するときは70℃以下にする

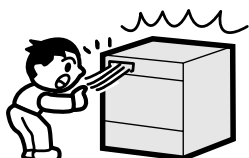
●70℃を超えると本機の故障の原因になります。
●工事はお買い求めの販売店、または水道工事店へご相談のうえ行ってください。

排気口はふさがない

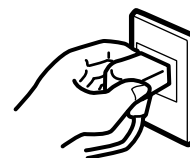
●乾燥性能の著しい低下の原因になります。

専用洗剤以外は絶対に使用しない

●一般の台所用洗剤では、泡の異常発生で、正しく作動しません。

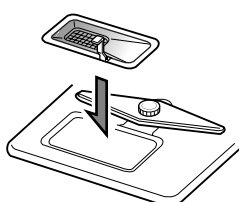
運転中はドアを開けない

●高温の湯気が出てやけどをすることがあります。
●食器の追加などをする場合は、一時停止ボタンを押してください。
●洗浄水が高温になっており、手を触れるとやけどをします。

排気口付近に近付かない

●湯気、温風によりやけどをすることがあります。
高温排気注意ランプ点滅中は熱風が出てきます。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

●感電やショートして発火することがあります。

必ず行う

残菜フィルターは正しく取付ける

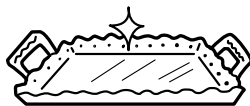
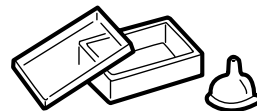
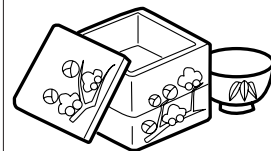
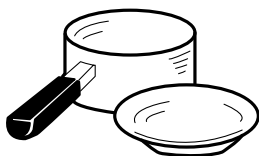
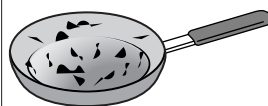
●ヒーターと接触し、プラスチック部が変形する恐れがあります。
●故障の原因になります。

必ず行う

冬期ご使用にならない場合（寒冷地の別荘など）、水抜き作業が必要なため、お買い上げの販売店、またはお近くの水道工事事業者に相談する

●万一、凍結してそのまま放置されると、給水弁や配管などが破損する恐れがあります。

安全に正しくお使いいただくために

入れてはいけないもの

次の食器は本機では洗わない ●ひび割れ、変形、変色などの原因になります。 禁止	傷の付いたガラス食器 強化ガラス製 カットグラス・ クリスタルグラス 白くにごったり、 粉々に割れたりします。	銀製･洋銀製食器など 金色にかわり、 その後黒くなります。	耐熱90℃以下のものと、温度表示のないプラスチック容器 ほ乳びんの乳首など小さくて袋状のもの 変形します。 万一、ヒーターの上に落ちた場合、発煙する恐れがあります。	漆塗り食器、重箱、 金箔入りの食器 はがれる恐れがあります。
びん、徳利などの食器 ひびの入った食器 口の小さいものは、中が洗えません。割れます。	アルマイト処理をしていないアルミ製のなべや食器 銅製のなべや食器 白くなりその後、 灰色に変色します。	ふきん、タオルなどの衣類 他の目的には 使用しないでください。	フッ素樹脂加工を施したフライパンなどで、表面に傷やはがれのあるもの コーティングがはがれることがあります。	木製の食器 ひび割れや膨張を 起こします。

こんな汚れは落ちません

手洗いでも落としにくいこびりついた汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません。
こすり落としてから入れるか、手洗いですませてください。

●グラタンの焼きつき

●茶わんむしのこびりつき

●なべのこげつき

●口紅の汚れ

●ごはんのこびりつき

各部のなまえ

排 気 口

操作パネル
☞ 7、8

高 温 排 気 注意ランプ
☞ 7

取 っ 手

銘 板
☞ 4、26

電源スイッチ
☞ 7

レ バ ー

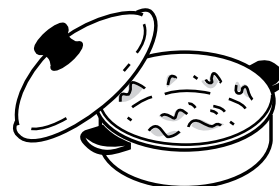
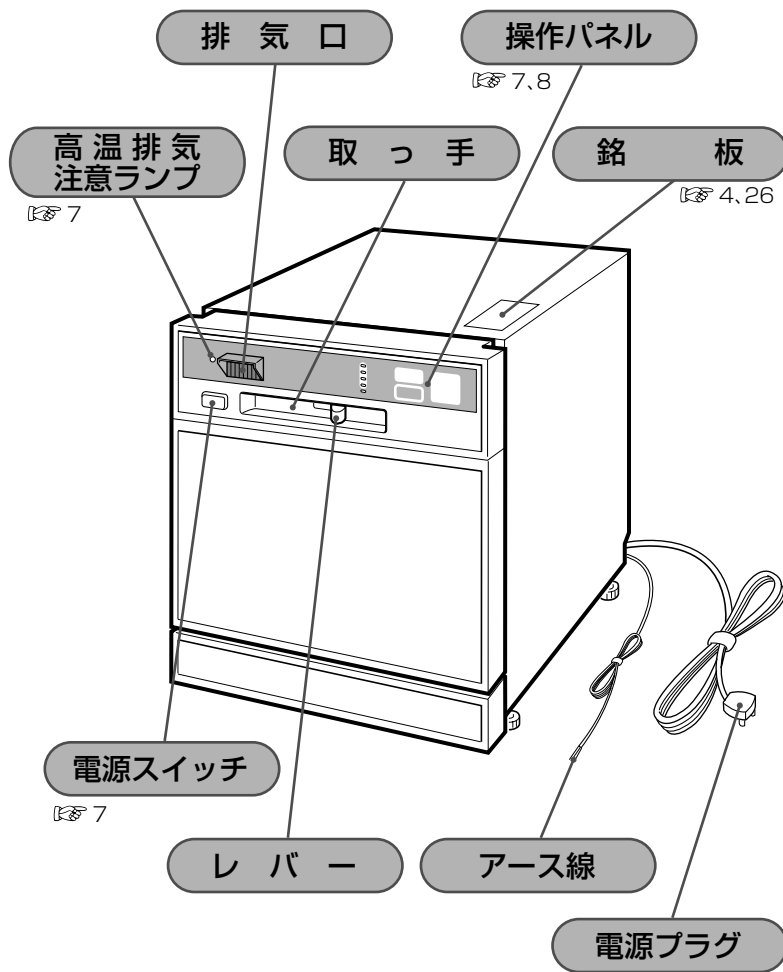
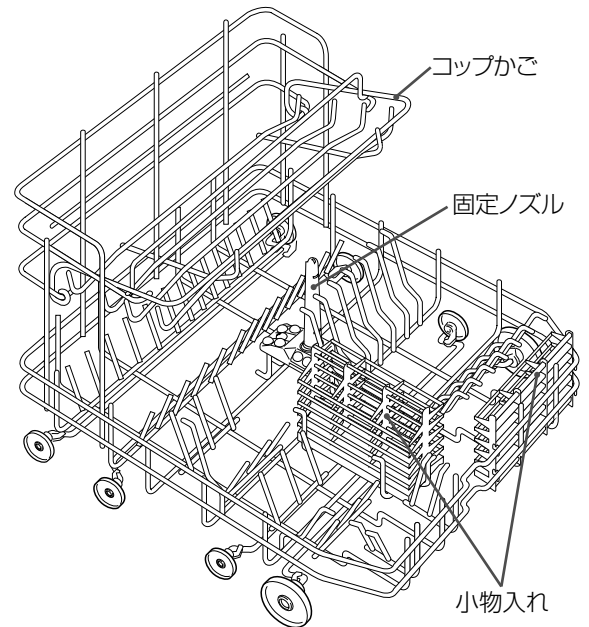
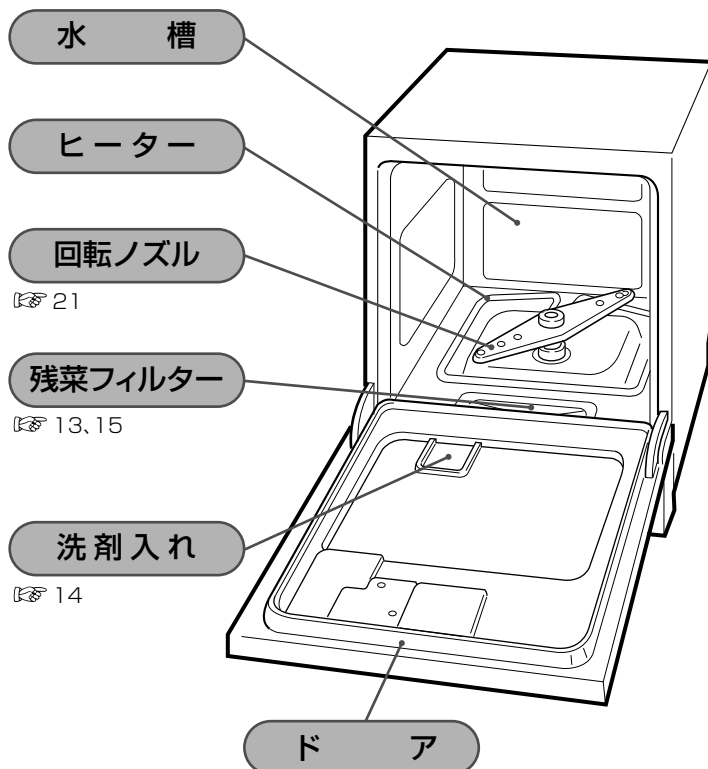
アース線

電源プラグ

食器かご
☞ 17

コップかご

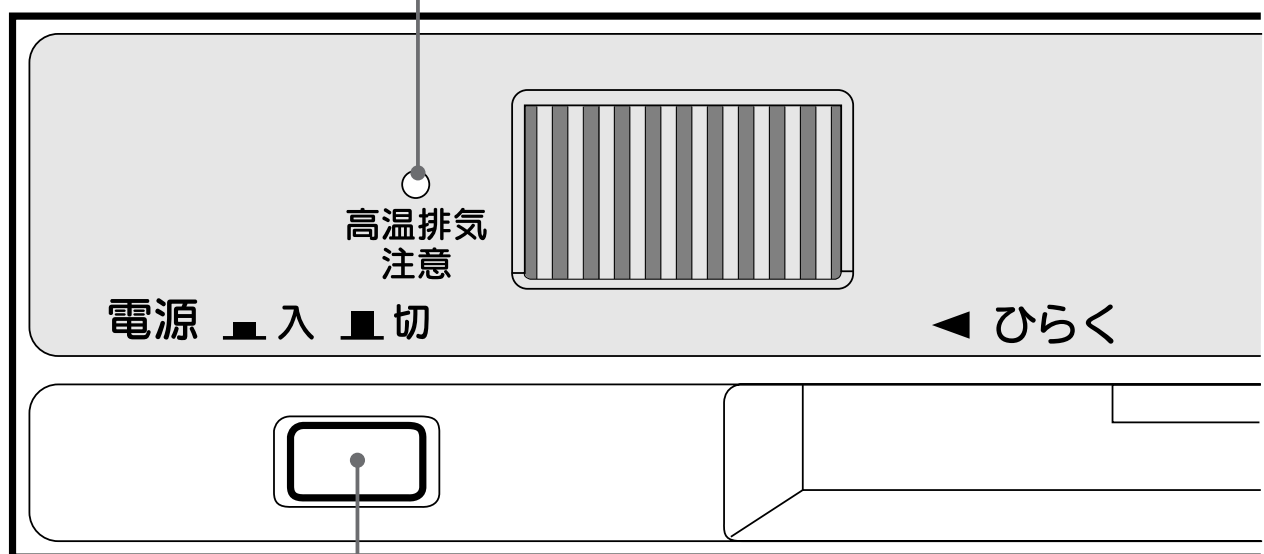
固定ノズル

小物入れ

工事に必要な付属品は「設置説明書」に記載してあります。

☞ 数字は主な説明のあるページを示しています。

操作パネルのなまえとスイッチのはたらき

高温排気注意ランプ

●このランプが点滅中は排気口より熱風が出てきます。
排気口付近に近付かないでください。

電源スイッチ

●押すと「入」になります。
●運転が終了すると、直ちに「切」になります。
●「入」の状態で放置されたときは、約5分後に自動的に「切」になります。

コースランプ

●選んだコースのランプが点滅します。
また、運転中はランプが点灯します。

高温すすぎ

●加熱すすぎの温度が選べます。
（乾燥60分のコースでは選べません。）

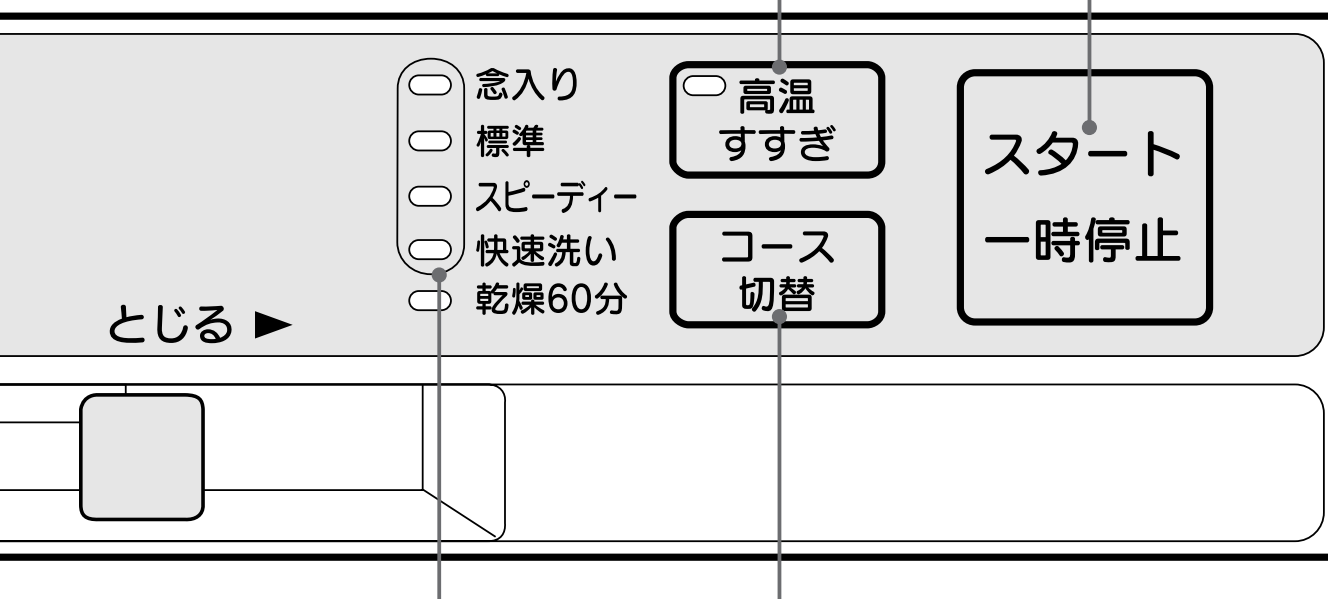
高温すすぎ ランプ	加熱すすぎ 温度
消　灯	約70℃
点灯（運転中） 点滅（待機中）	約80℃

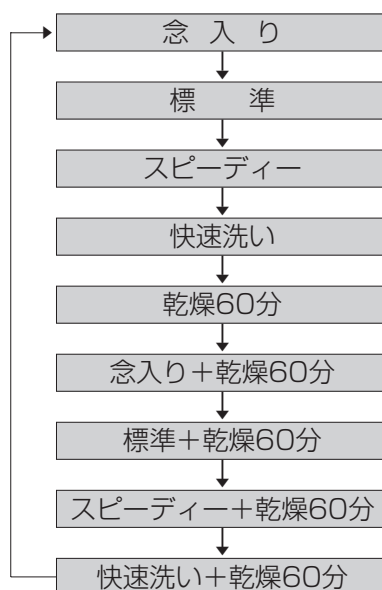
●ボタンを押すごとに切り替ります。

スタート／一時停止

●運転のスタート時および一時停止させるときに押します。
●一時停止させた後、再びスタートさせるときはもう一度押します。

お　願　い

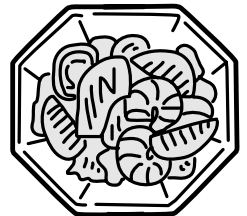
運転中にドアを開くときは必ずこのボタンを押してから、ドアを開いてください。

コース切替

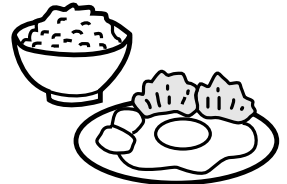
●汚れ具合に応じてお好みの洗浄コースが選べます。
●電源スイッチを「入」にすると、自動的に前回お使いになったコースになります。（初めてご使用のときは「念入り」コースになります。）
●ボタンを押すと、他のコースが選べます。

コースの選び方

ランプの見方

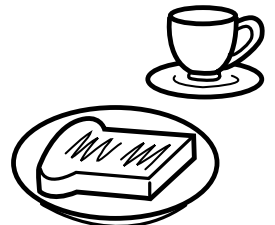
⬭……消灯　　⬬……点灯(運転中)
点滅(待機中)

(ひどい汚れ)

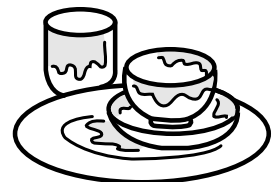
- ●食後、数時間してから運転するとき
- ●中華料理など油分の多い汚れのとき

(ふつうの汚れ)

- ●食後、あまり間をおかず運転するとき

スピーディー

(軽い汚れ)

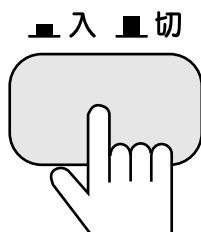
- ●モーニングセットなどを洗うとき

快速洗い

- ●つけおき、または軽くすすいだ食器を洗うとき。(このコースがもっとも洗浄時間の短いコースです。)

念入り
標準
スピーディー
快速洗い
乾燥60分
高温
すすぎ
コース
切替

乾燥60分

- ●乾燥のみをするとき

終了ブザーをとめたいとき

①電源スイッチを「入」にします。

②運転をスタートさせるときに、「スタート/一時停止」ボタンを2秒間押し続けます。

ブザーが2回「ピピッ」と鳴り、終了ブザーが鳴らない運転がスタートします。
※終了ブザーを再び鳴るようにしたいときは上記の操作を再度行ってください。
（ブザーが5回「ピピピピピッ」と鳴ります）
※ブレーカーを切ったり、停電があると、終了ブザーの鳴る運転にもどります。

お 願 い

- 「スタート／一時停止」ボタンを押し、運転をスタートさせた後のコース変更はできません。変更する場合は「電源スイッチ」を「切」にして、最初からやり直してください。
- 乾燥60分コースでは専用洗剤は入れないでください。

コースの選び方

所要時間

	水温	洗い	すすぎ	加熱すすぎ	乾燥	合計
念入り	60℃	約23分	約10分	約12分	約30分	約75分
	20℃	約36分	約10分	約26分	約30分	約102分
標準	60℃	約13分	約8分	約12分	約27分	約60分
	20℃	約25分	約8分	約26分	約27分	約86分
スピーディー	60℃	約7分	約2分	約9分	約12分	約30分
	20℃	約18分	約2分	約9分	約12分	約41分
快速洗い	60℃	約7分	約1分	約2分	約15分	約25分
乾燥60分					約60分	約60分

所要時間について

- 上表は水圧0.2MPa(2kgf/cm²)、水温20℃および湯温60℃（本体近くまで60℃のお湯がきている場合）の場合の標準所要時間です。
- 水圧及び湯温（水温）が低い場合には所要時間が長くなります。
- 高温すすぎを選んだ場合は、約6～17分所要時間が長くなります。（長くなる時間は運転コースにより異なります。）

快速洗いはこんなコースです

洗浄からすすぎまで約10分で行う高速洗浄コースです。
こんなときにお使いください。

ちょっとした洗い物に便利です。他のコースとうまく使い分けてください。

- ●つけおき、または軽くすすいだ食器を洗うとき。
- ●朝食時使用した軽い汚れ（パン食等）の食器を洗うとき。
- ●軽くすすいだあとのコップ類をすばやく洗うとき。

※油汚れ等のしつこい汚れは残る場合があるので、念入りコースの使用をおすすめします。
ただし、スポンジ等で汚れをとる、お湯にしばらくつけておく等の前処理をすれば、このコースでもご利用いただけます。

※乾燥まできっちり行う場合は「快速洗い＋乾燥60分」をおすすめします。
（「快速洗い」だけでは水滴の残る場合があります。）

〈給湯配管しているお客様へ〉
洗浄中、水槽内のヒーター加熱を行いませんので、給湯器の設定温度は60℃にしてお使いいただくことをおすすめします。（高温すすぎ選択時は、ヒーター加熱を行います。）

初めて使うときは…

機器を初めて使うときは、専用洗剤を使用して「快速洗い」コースで水槽内を洗浄したのちご使用ください。

機器を清潔に保つために…

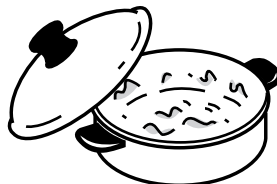
（詳細は「お手入れのしかた」の21ページを参照してください。）

- ●「乾燥60分」コースのみを多く使用される場合は、ときどき専用洗剤を使用して、水槽内を洗浄してください。（カビやにおい発生の原因になります。）
- ●2日以上、機器を使用しない場合は、必ず食器を取り出してください。また残菜は必ず捨て、残菜フィルターを洗ってください。カビなどの繁殖の恐れがあります。
- ●長期間使用しなかった場合は、「快速洗い」コースで水槽内を水洗いしたのちご使用ください。

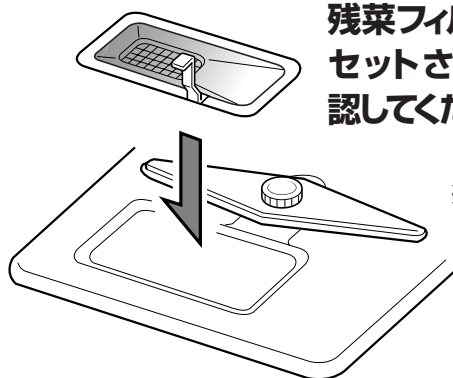
操作の手順

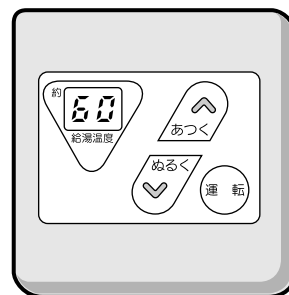
運転の前に

こんな汚れは洗えません。

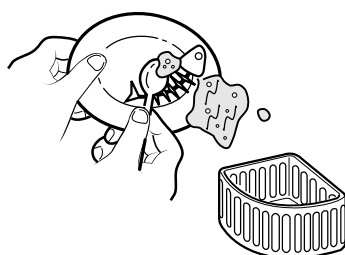
手洗いでも落としにくい汚れは洗えませんので、あらかじめ落としてください。

(例) ●グラタンの焼きつき ●茶わんむしのこびりつき ●なべのこげつき ●口紅の汚れ ●ごはんのこびりつき

又、粒状の物も水槽内に残ったり、食器に再付着する場合がありますので、あらかじめ落としてください。
(例) 魚のコゲ、粒の粗いコショウ、パン粉、ゴマ、ごはんつぶ

残菜フィルターが正しくセットされているか確認してください。

※確実にセットしませんとポンプ内部に異物が混入してポンプが停止及び安全装置が作動することがあります。

※給湯配管しているお客様は、給湯器の運転スイッチが入っていることを確認してください。
設定温度を60℃にしていただくことをおすすめします。
（必ず70℃以下の設定にしてください。）
※給湯温度が低いと運転時間が長くかかります。

給湯器のリモコン

1 残菜の処理をして食器をセットする

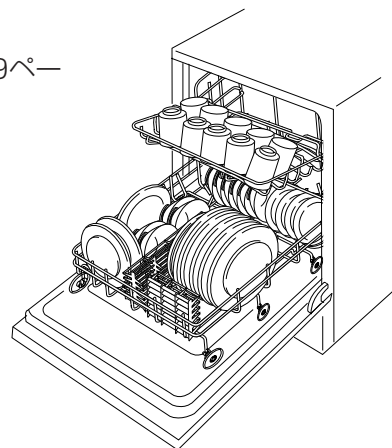
①ひどい油汚れや残菜は取り除きます。

魚の骨、つまようじ、輪ゴムなども取り忘れないようにしてください。

②食器をセットします。

⚠注意

- **食器かごを強く引き出さない。**
  ドアから落ちることがありますので、ご注意ください。
- **食器かごをドアに乗せたままドアを閉めない。**
- **食器かごを水槽へセットする時に強く挿入しない。**
  食器が割れることがあります。

禁止

食器のセット例は16〜19ページをご参照ください。

お願い

●食器かごを水槽へセットする時には、必ずコップかご（前）は、コップをのせる状態にして挿入してください。（上げた状態で挿入しますと、コップかご（前）が水槽の枠に当たり、破損することがあります。）

2 専用洗剤を入れる

①専用洗剤を約5g（小さじ約1杯分）ドアの洗剤入れの指定部分へ入れます。

※乾燥60分コースの場合は、洗剤を入れないでください。
※油汚れの多い場合は1.5倍入れてください。

②ドアを閉め、レバーを「とじる」の位置にします。

※ドアはゆっくり閉めてください。強く閉めると洗剤が飛び散り洗浄できないことがあります。

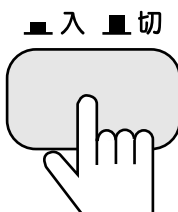
⚠注意

●**必ず専用洗剤を使用する**
専用洗剤以外の洗剤を使用すると、泡が大量に発生して異常報知を行うことがあります。

お願い

●一般洗剤で手洗いした食器を入れる場合は、よくすすいでから入れてください。
食器に付いた洗剤で泡が発生し、異常報知することがあります。

3 電源スイッチを「入」にしてスタートする

①電源スイッチを「入」にします。

②コースを選びます。

●コースの切替えをしない場合は前回お使いになったコースで運転します。（初めてお使いのときは念入りコースで運転します。）
8、9ページを参照してください。

●加熱すすぎ温度を変更するときは「高温すすぎ」ボタンを押します。（初めてお使いのときは約70℃に設定されています。
また乾燥60分コースでは選べません。）
8ページを参照してください。

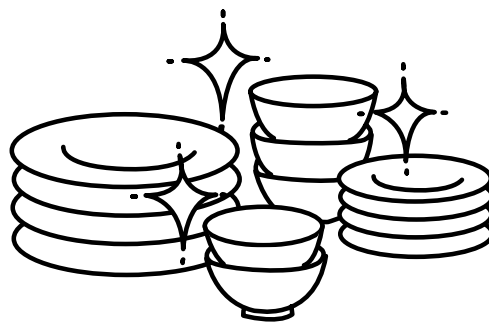
③スタートさせます。

※スタート後のコース変更はできません。

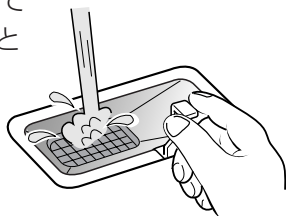
操作の手順

操作の手順

運 転 終 り

終了ブザーが鳴って、電源スイッチが「切」になり、表示ランプが消えます。

後始末をする

①残菜を捨て、残菜フィルターを洗ってください。

・洗わないと目詰りして運転できなくなることがあります。

②本体に必ず元どおりにセットしてください。

・残菜フィルターをはずしたとき底部に残水がありますが異常ではありません。

※給湯配管しているお客様は、給湯器の設定温度をふだんお使いの温度に設定しなおしてください。

お願い

●2日以上機器を使用しない場合は、必ず食器を取り出してください。また、残菜は必ず捨て、残菜フィルターを洗ってください。カビなどの繁殖の恐れがあります。

⚠警告

運転終了後30分以上おいて水槽内が冷えてから行う

●やけどの恐れがあります。

食器の入れかた

食器を入れるときのお願い

●食器の内面を右図のように矢印方向に向けて入れてください。

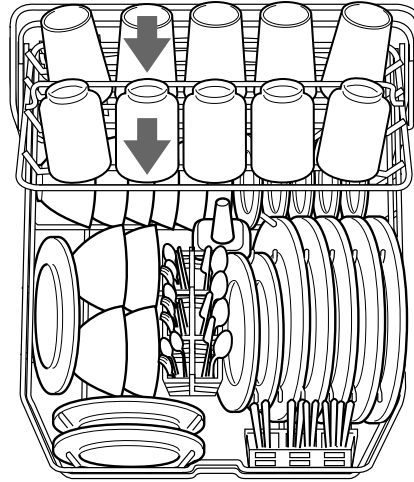
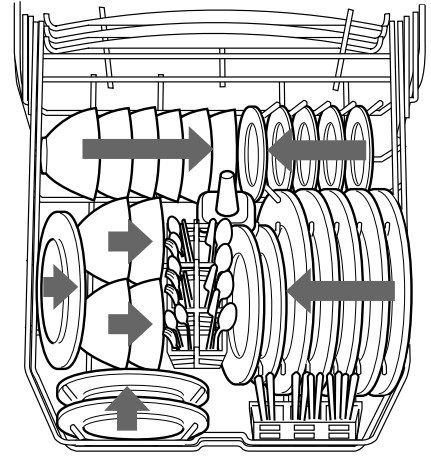
お願い

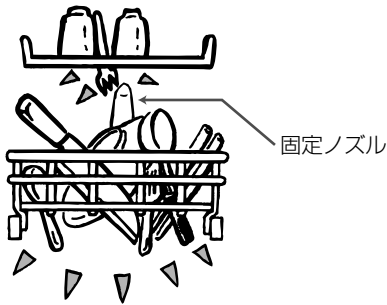
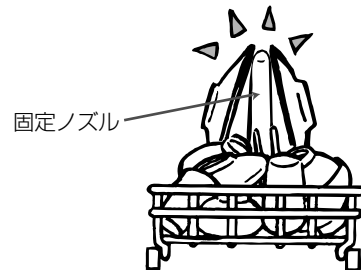
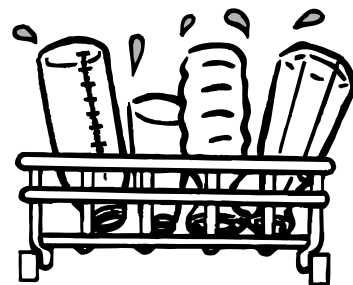
●入れてはならない食器があります。
5ページをご参照ください。

（前）

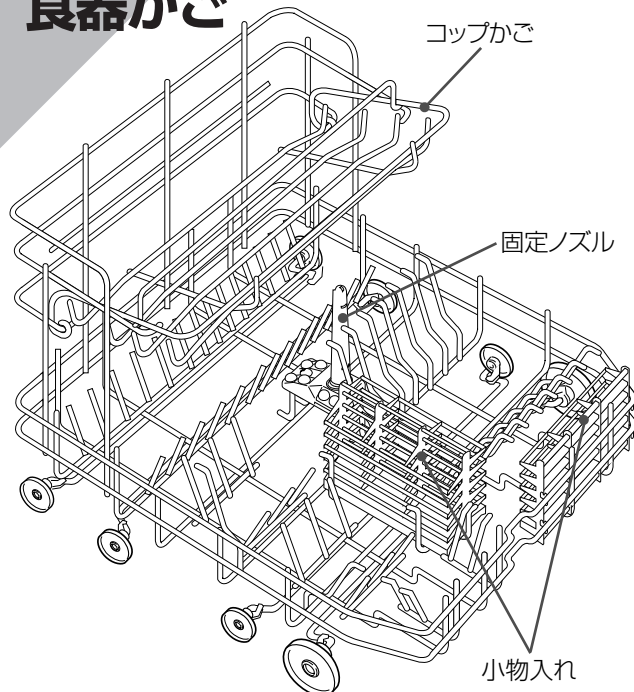
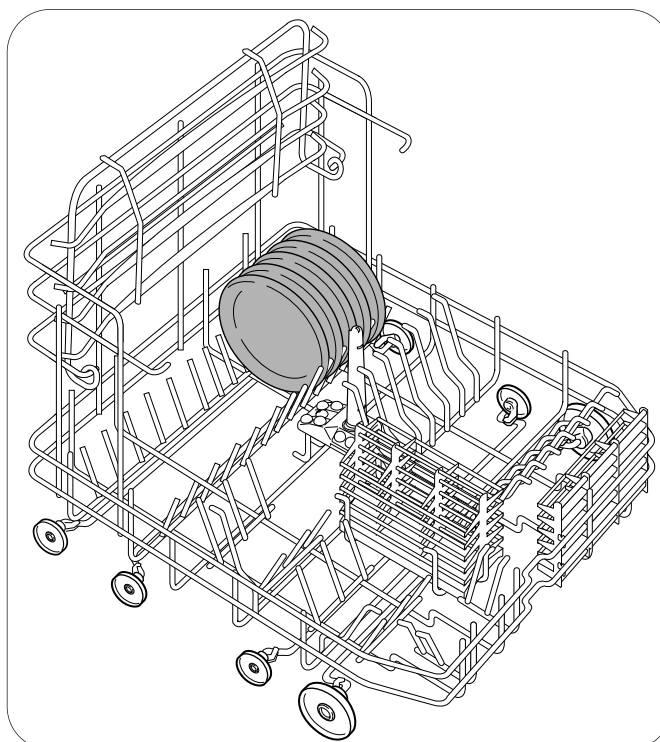
（前）

間違った食器の入れかたの例

よく洗えなかったり、乾燥できなくなりますので、このような入れかたは避けてください。

小物の先などが、かごからはみ出さないようにセットしてください。固定ノズル、回転ノズルに当らないようにしてください。

食器を重ねて入れないようにしてください。固定ノズルに食器がかぶさらないようにしてください。

小物食器、軽い食器は、落下する恐れがありますのでご注意ください。
万一、ヒーターの上に落ちた場合、発煙する恐れがあります。

徳利などの口の小さいものは洗えません。

食器の入れかた

食器の入れかた

食器かご

標準的なセット例（5人分）

茶わん……………5点　　スプーン…………5点
吸物わん…………5点　　ナイフ……………5点
大皿………………5点　　フォーク…………5点
中皿………………5点　　はし………………5組
小皿………………5点　　湯のみ･コップ…10点

※長いはしはドアに当たることがありますので、中央の小物入れに入れてください。

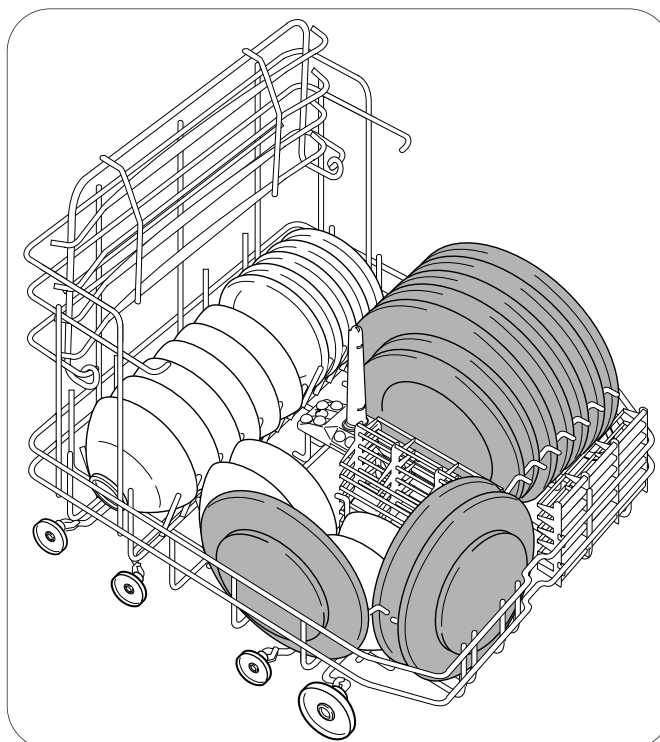
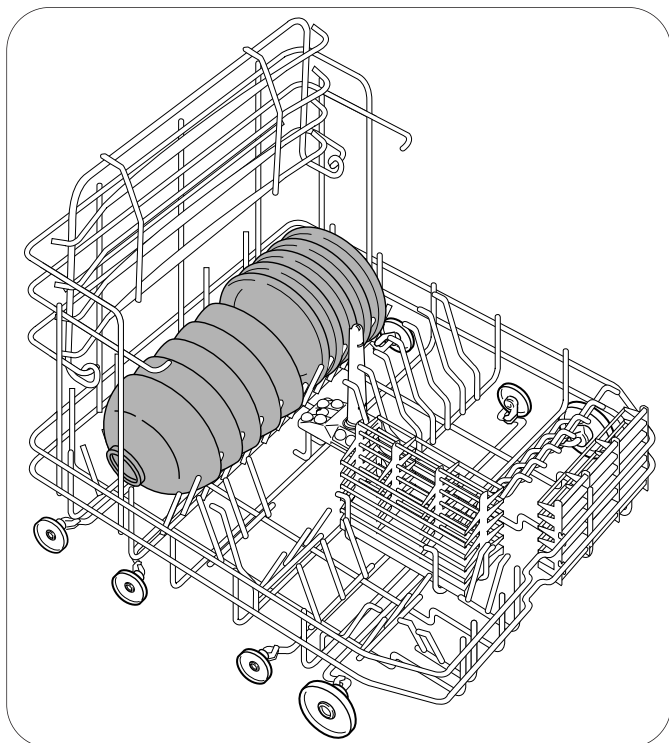
大皿のセットできる目安

（大皿27㎝以下）
直径24㎝以下……3枚
直径27㎝以下……2枚
※27㎝の大皿は1枚ずつスペースを開けてセットしてください。

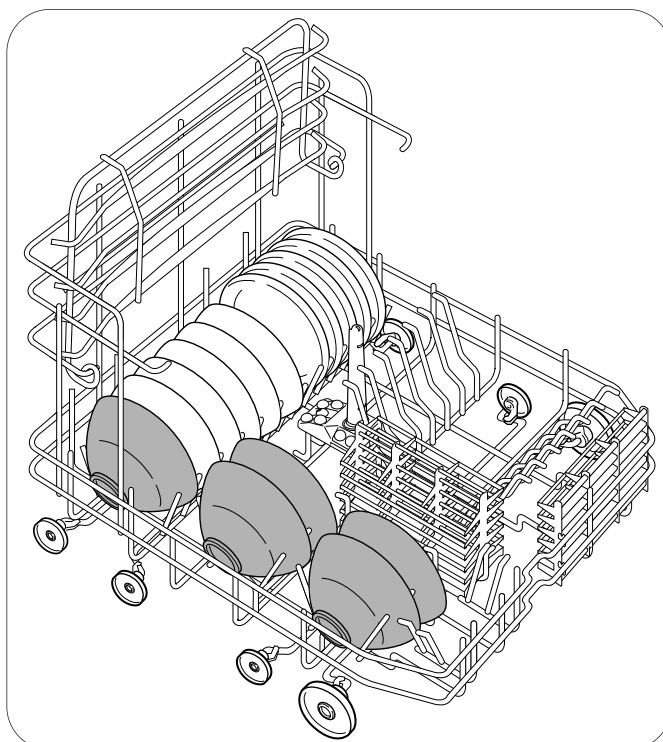
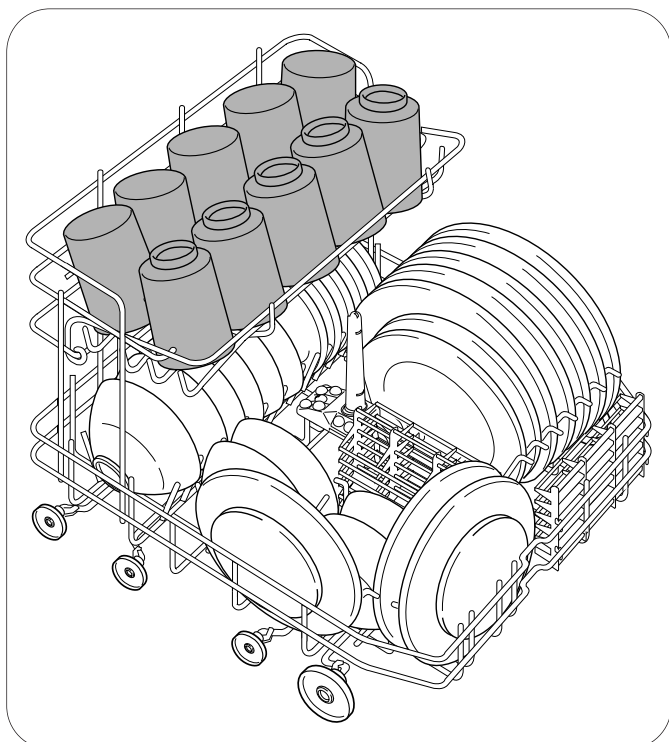
湯のみ・コップのセットできる目安

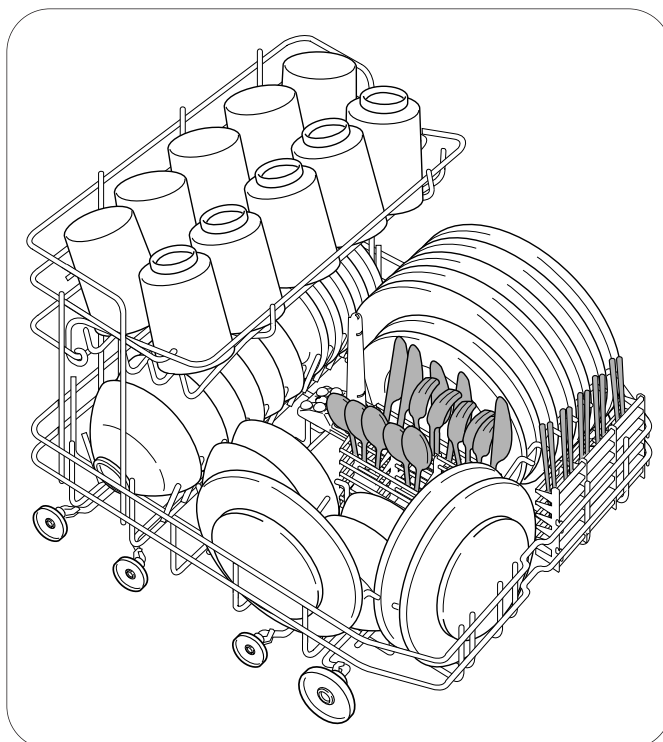
コップかご（後）後列:12㎝以下
コップかご（後）前列とコップかご（前）:10㎝以下

1.小皿を入れる

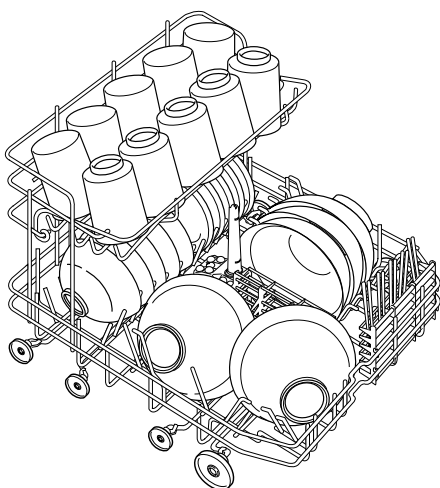
4.中皿・大皿を入れる

食器の入れかた

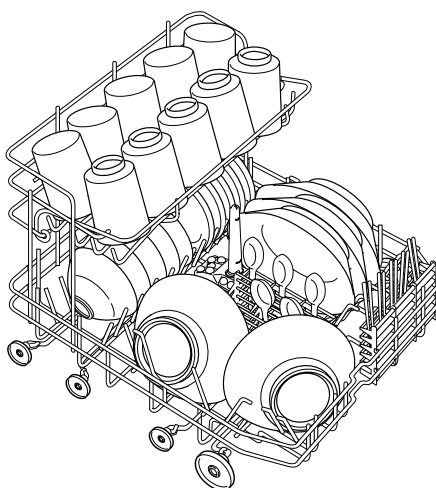
2.吸物わんを入れる

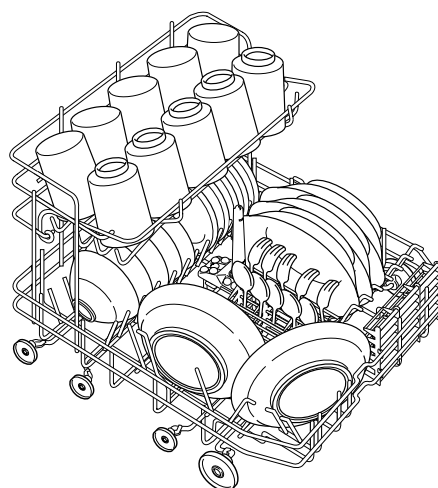
3.茶わんを入れる

5.湯のみ・コップを入れる

6.小物を入れる

はし(汚れた方を下向きに)
スプーン、ナイフ、フォーク(汚れた方を上向きに)

食器の入れかた

いろいろな食器の入れかた

どんぶりの場合

どんぶりばち 5点　コップ･湯のみ10点
吸物わん　5点　はし　5組
小皿　5点

ラーメンの場合

ラーメンばち 5点　コップ･湯のみ10点
茶わん　5点　はし　5組
小皿　5点　れんげ　5点

カレーの場合

カレー皿　5点　コップ･湯のみ10点
サラダばち5点　スプーン　5点
小皿　5点　フォーク　5点

食器の取り出しかた

食器を取り出す時は、入れた時の逆の順序で一点づつ外側から取り出してください。

お　願　い

同時に数点の食器を取り出しますと、食器が割れることがありますので、外側から1点づつ取り出してください。

⚠注意

プラスチック製のスプーンなど先の細長いものは入れない。

●水圧で飛ばされてヒーターカバーのあみ目の中に落ちた場合、発煙や故障の原因となります。

禁止

ふきん・タオルなど、食器や調理器具以外のものは入れない。

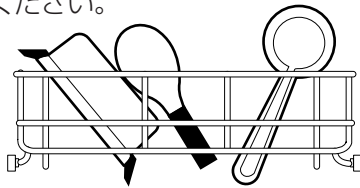
●発火、発煙の恐れがあります。

禁止

仕上がりが悪いと思われる場合

洗い上がりが悪い

洗えてないものがある場合

●食器を重ねて入れたり、固定ノズルに食器がかぶさっていませんか。
●食器がかごの底からはみ出して回転ノズルの回転を止めていませんか。P16～18を参照してください。

食器が黄色く、または薄黒くなってくる場合

●水に含まれている鉄分あるいは茶しぶなどのためです。時どきは食器をこすって洗ってください。
※茶しぶなどは40～50℃のお湯に酸素系漂白剤を溶かし約30分位浸した後洗い流してください。

その他洗い上がりが悪いと思われる場合

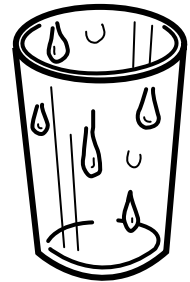
●ノズルが目づまりしていませんか。
●残菜フィルターが目づまりしていませんか。
●焼きつき、焼けこげなどのあるものをそのまま入れていませんか。
●専用洗剤を入れ忘れたり、専用洗剤以外の洗剤を使用していませんか。

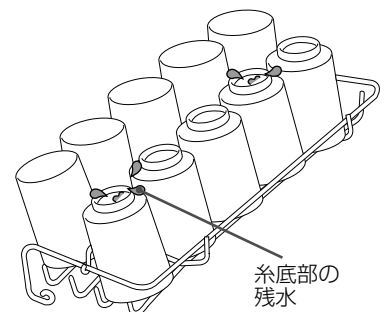
ガラス製食器が白くくもる場合

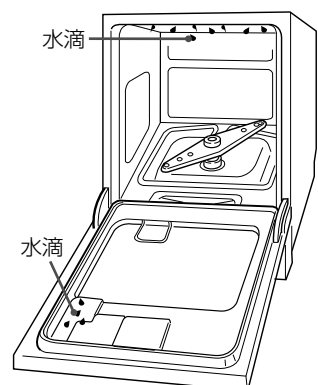
●表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うと、まれに白くくもることがあります。異常ではありません。
●クリスタル製食器は入れないでください。

乾燥仕上がりが悪い

食器類に水滴の跡が残る場合

●洗剤やすすぎ不足のせいではなく、水に含まれているミネラル分のためです。異常ではありません。ときどきは、食器をこすって洗ってください。

糸底部の残水

●食器の底部に水滴が若干残ることがありますが、異常ではありません。

水槽内に水滴が残る

●水槽内の天井やドアの内側に水滴が残ることがありますが、異常ではありません。

お手入れのしかた 月に一度はお手入れを

⚠警告

お手入れは必ず電源スイッチを「切」にして、運転終了後30分以上おいて水槽内が冷えてから行う

●やけどの恐れがあります。

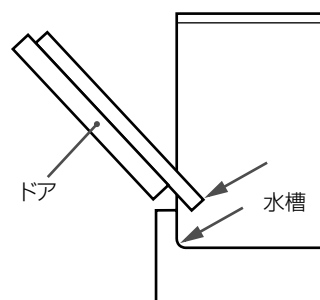
水を直接かけたり、鋭い金属物を使用したりしない

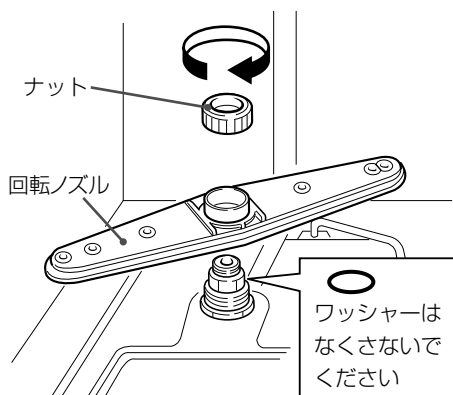
●故障の原因になります。

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わない

●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

水槽内やドアの内側

●よく絞った柔らかい布でふいてください。
●ドアの下端と水槽の手前（右図の矢印で示す場所）は汚れがつきやすいのでお手入れを念入りにしてください。
●「乾燥60分」を多く使用される場合は、ときどき専用洗剤を使用し、「快速洗い」コースで食器を入れないで運転しますと、清潔さを保つことができます。
●汚れが気になってきたら、市販の「食器洗い機の庫内クリーナー」で洗浄してください。

回転ノズル

●はずした後、水洗いして異物を落としてください。

※回転ノズルの取り付けは、はずしたときの逆の操作で確実に取り付けたのち、回転ノズルが手で軽く回ることを確認してください。

本体の表面

●よく絞った柔らかい布でふいてください。
●ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックス、弱アルカリ性洗剤、殺虫剤などは使用しないでください。
（塗装やプラスチック部分の傷、変色の原因になります。）
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
●機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときは、やわらかい布などで汚れをふき取ってください。また、お手入れの際には、はがれないようにご注意ください。はがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、または当社の支社·支店·営業所·出張所で新しいラベルを再購入のうえ、張り替えてください。

長期間使用しなかったときは

●「快速洗い」コースで水槽内を洗ったのちご使用ください。
※2日以上、機器を使用しない場合は、食器を必ず取り出し、残菜は必ず捨ててください。

安全装置が作動したときの処置

この機器には安全装置が作動したときのお知らせ機能がついています。
使用中に機器が停止したら安全装置が作動していないか調べてください。

ランプの見方
⬭……消灯　⬬……点灯　-⬬-……点滅

安全装置作動時の表示	原　　因	処　置　方　法
念入り（点滅）、標準（点滅）、スピーディー（消灯）、快速洗い（消灯）、乾燥60分（点滅）、高温すすぎ（消灯）、コース切替	残菜フィルターの目づまり。	フィルターを掃除し、再運転してください。この操作をしても直らない場合は修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。
念入り（点滅）、標準（消灯）、スピーディー（消灯）、快速洗い（点灯）、乾燥60分（点滅）、高温すすぎ（消灯）、コース切替	給湯（給水）配管の止水栓の開き不足。 断水。 凍結。	断水および凍結の場合は次ページの「凍結・断水時の場合は」をごらんください。（初めてご使用の場合は、給湯（給水）配管の止水栓の開き忘れの可能性が高いので、お買い上げの販売店にご連絡ください。）
上記以外の表示の場合 例　念入り（消灯）、標準（点滅）、スピーディー（点滅）、快速洗い（消灯）、乾燥60分（点滅）、高温すすぎ（消灯）、コース切替	電気系統が故障している。	修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。
念入り、標準、スピーディー、快速洗い、乾燥60分、高温すすぎ（すべて消灯）、コース切替 すべてのランプが消灯	電気系統が故障している。 異常過熱による故障。	修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。

困ったときに

凍結・断水の場合は

凍　結	①電源スイッチを「切」にして水槽内に70℃程度の温水を約3l入れ約60〜90分解凍してください。	②解凍後電源スイッチを「入」にし、「快速洗い」コースで給湯(給水)・排水および洗い運転ができることを確認してください。
	給湯配管(水道管)が凍結した場合は給湯(給水)通路部品が損傷していることがあります。お買い上げの販売店にご連絡ください。(水漏れの恐れが考えられます。)	
断　水	①使用中に断水した場合は電源スイッチを「切」にして運転を中止してください。	②断水が回復してから使用するときは、まず他の蛇口からにごった水を流してから運転を再開してください。

停電・ブレーカー作動時の場合は

停　電	①電源スイッチをいったん「切」にします。	②停電が回復しましたら、はじめからスイッチ操作をやりなおしてください。 **お　願　い** **念入り・標準・スピーディー・快速洗いのコースを運転中の場合は専用洗剤も再度入れ直してください。**
ご家庭のブレーカーが作動した場合	①電源スイッチをいったん「切」にします。	②停電が回復しましたら、はじめからスイッチ操作をやりなおしてください。 **お　願　い** **念入り・標準・スピーディー・快速洗いのコースを運転中の場合は専用洗剤も再度入れ直してください。**

故障かな？と思ったら

調べてみると故障ではない場合がよくあります。修理を依頼する前に、もう一度チェックしてください。

症　状	点検するところ
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電していませんか。 ●「電源スイッチ」、「スタート／一時停止」ボタンを押しましたか。 ●ドアが完全に閉まっていますか。 ●レバーが「とじる」の位置になっていますか。
給湯（給水）しない	●断水していませんか。 ●水道管・給湯配管が凍結していませんか。

お　願　い

それでも具合の悪いとき、または次の症状のときは、すぐに運転を停止し電源スイッチを「切」にして、お買い上げの販売店にご相談ください。異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。（アフターサービスについては30ページをご覧ください）

●ご家庭のブレーカーが何度も作動する
●異常音がする
●正しい操作をしてもエラー表示が何度も表示される

こんな場合は故障ではありません

症　状		原　因
運転時間が長い		給湯（給水）圧が低い場合や、給湯温度が低い場合は運転時間が長くかかります。
一時停止中、ドアを強く閉めたら、電源スイッチが「切」になった		電源スイッチは、レバーやドアの開閉の急激な操作で「切」になることがあります。急激な操作は避けてください。
食器や小物に水滴が残る		食器や小物の種類、形状などによっては水滴が残る場合があります。また、食器のセットの仕方（食器が重なった場合）でも乾燥させる温風が当たらないため水滴が残る場合があります。
においがする	**乾燥時のにおい**	油分がヒーターに付いた場合、熱が加わるとにおいがします。専用洗剤を多めに入れてください。
	排水溝のようなにおい	長時間使用されなかった場合や「乾燥」のみ運転を繰り返すと、排水ホース内の水が蒸発することにより、異臭を放つことがあります。「予洗い」コースを運転してください。
	魚などのにおい	残菜フィルターに、魚の皮などが残っているためです。残菜フィルターを洗ってください。あらかじめ魚の皮などは取り除いてから入れてください。
	樹脂やゴムのようなにおい	ご購入後、しばらくはご使用中に機器（ゴムや樹脂）の臭いがすることがありますがお使いになるうちに少なくなります。 多少臭いが残る場合もありますが、ご使用上は問題ありません。
運転がスタートすると給湯した後すぐに排水する		配管中の水をすてるためです。※

※最初から最適な給湯温度でお湯を供給し、短時間で食器の洗浄を行うため、配管中にたまった冷たい水を排水する動作を設定しています。

洗剤・仕様

洗剤について

付属の専用洗剤がなくなりましたら、全国のスーパー・ドラッグストア・ホームセンターの日用品売場などでお買い求めください。

ハイウォッシュジョイ　700g入
　ジョイと同じ酵素をハイウォッシュに配合することにより「でんぷん汚れ」や「タンパク質汚れ」に対する洗浄力が大幅アップ!!
（仕様は平成21年1月現在のものです。変更する場合がありますのでご了承ください。）

（別売品）

お　願　い

台所用液体洗剤は少量でも使わないでください。
泡が多量に発生し、洗えない・水漏れ・異常報知の原因となります。
※台所用液体洗剤を前処理で使用した場合は、食器を必ず、すすいでから入れてください。
必ず「食器洗い乾燥機専用洗剤」をご使用ください。

禁止

仕　様

電源電圧	AC100V	製品重量	約19kg	庫内容積	38l
周波数	50Hzまたは60Hz	水道水圧	0.03～1MPa (0.3～10kgf/cm²)	標準収納容量	大皿 5点 中皿 5点 小皿 5点 茶わん 5点 吸物わん 5点 湯のみ·コップ 10点 はし 5組 ナイフ 5点 スプーン 5点 フォーク 5点
定格電流	50Hz-12.1A　60Hz-12.3A	洗浄方式	固定ノズル及び 回転ノズル噴射式		
消費電力	洗浄モータ　50Hz－100W 60Hz－125W ヒーター　1100W 最大消費電力 50Hz－1200W 60Hz－1225W	すすぎ方式	ためすすぎ方式		
		乾燥方式	ヒーターとファンによる 強制排気乾燥		
外形寸法	（幅）446㎜ ×（奥行）480㎜ ×（高さ）510㎜				

●電源プラグを差し込んだ状態では電子回路を作動させるため、約1W電力を消費しております。

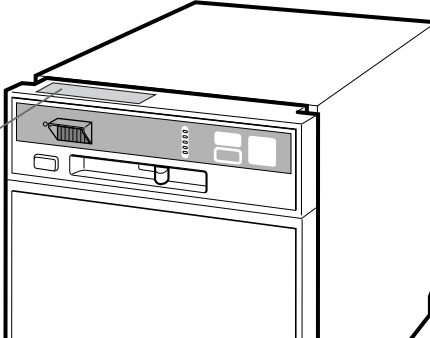
長期使用製品安全点検制度に関するお願い

長期使用製品安全点検制度について

●長期使用製品安全点検制度とは「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼす恐れが多いと認められる製品の経年劣化による重大事故を未然に防止するため、消費者による点検その他の保守を適切に支援する制度」です。

特定保守製品について

●**この機器は消費生活用製品安全法（消安法）で指定された特定保守製品です。**

●特定保守製品とは「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼす恐れが多いと認められる製品であって、使用状況等からみてその適切な保守を促進することが適当なもの（消安法第2条第4項）」として指定された製品です。

点検（有償）について

●特定保守製品は、経年劣化による重大事故を防止するため、製品ごとに設定された点検期間中に法定の点検を受けることが製品の所有者の責務として求められています（消安法第32条の14）。この機器に表示してある点検期間になったら、忘れずに点検を受けてください。なお、法定の点検後も機器を使用する場合は、点検の総合判定に基づいた点検時期（点検員が点検時にお知らせします）に再度点検を受けることが、この機器を安全にお使いいただくために必要となりますのでご注意ください。

● 上記点検は、点検の基準に機器が適合しているかどうかを確認するものであって、その後の安全を担保するものではありません。

機器への表示について

●特定保守製品には、機器本体に特定保守製品・型式・特定製造事業者等名・製造年月・設計標準使用期間・点検期間・問合せ連絡先を表示することになっています。
機器に各項目が表示されていますので、確認してください。

長期使用製品安全点検制度に関するお願い

所有者登録について

●特定保守製品の所有者は、この機器の製造事業者に法定の所有者登録をすることが求められています（消安法第32条の8第1項）。同梱の「所有者票」に記載して投函またはインターネットでご登録ください。聞き間違いなどによる誤登録を防ぐため、電話による登録は受け付けておりませんのでご了承ください。また、**引っ越しなどで住所が変わった場合や所有者が変わった場合など所有者登録の内容に変更が生じた場合には、速やかに登録内容を変更することが求められています（同第2項）。速やかにリンナイ㈱　製品点検センターまでご連絡ください。登録内容の変更を行わないと点検の通知が届かなくなりますので、必ずお知らせください。**
リンナイ㈱　製品点検センター　フリーダイヤル：0120−493−110

●販売事業者（特定保守製品取引事業者・販売店）は、お客様から所有者登録のための所有者情報のご提供を受けた場合、所有者票を送付するなどの方法でこの製品の製造事業者に所有者情報を提供することになっています。

●所有者登録いただいた情報は消安法・個人情報保護法および当社規程により適切な安全対策のもとに管理し、リコール等製品安全に関する重要なお知らせや、点検の通知・適切な保守・点検の実施以外には使用いたしません。

■所有者登録の方法

・所有者票（返信ハガキ）でのご登録
所有者票に記載して投函してください。
紛失などにより所有者票が手元にない場合は、リンナイ㈱　製品点検センターまでご連絡ください。
リンナイ㈱　製品点検センター　フリーダイヤル：0120−493−110

・インターネットでのご登録
下記アドレスにアクセスし、画面の案内にしたがって登録してください。
https://user.rinnai.co.jp/

点検の通知について

●この機器の所有者は製造事業者から点検期間の始まる時期に法定の点検通知を受けることになっています。

● 所有者登録をしていただいた方に、点検期間の始まる時期に法定の点検通知をいたします（消安法第32条の12）。

設計標準使用期間について

●この機器は、設計標準使用期間※を10年と算定しており、適切な点検を行わずにこの期間を超えて使用すると、経年劣化による発火、けがなどの恐れがあります。

●この機器は一般家庭用です。業務用など、多頻度・長時間のご使用は、設計標準使用期間より早く経年劣化を起こし、重大事故となる恐れがありますので、このようなご使用はおやめください。

※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件（28ページの「設計標準使用期間の算定の根拠について」参照）で適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、機器ごとに設定されるものです（消安法第32条の3）。**無償保証期間とは異なるものです**のでご注意ください。

設計標準使用期間の算定の根拠について

●設計標準使用期間とは、下記に示す使用条件で本来の用途に従って、標準的な使用条件で使用した場合に、安全に使用することの出来る期間として、設定した期間です。

標 準 使 用 条 件

環境条件	電圧	100V
	周波数	50Hz／60Hz
	気温・湿度	20℃・65%
	設置	設置説明書に基づく適正な設置
負荷条件	食器	5人分
	運転コース	標準コース
	給水圧力	0.03～1.0MPa
	給水・給湯	5℃～60℃
想定時間	1日の使用回数	2回
	1回の使用時間	約86分（水温20℃時）
	1年の使用日数	365日
取扱維持管理		取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行なわれている

※標準的な使用条件は、「日本工業規格 JIS C 9920－1の設計標準使用期間を設定するための標準使用条件」にて定められています。

※使用頻度、使用環境、設置条件が上記標準的な使用条件と異なる場合、又は本来の目的以外の方法で使用された場合は記載の設定標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。

※設計標準使用期間は製品を保証する期間ではありません。

点検の期間について

●この機器の点検期間は、機器の水槽上面ラベルに表示されています。（26ページ「機器への表示について」参照）

● この機器は、設計標準使用期間（10年）の終期前後1年間を点検期間として設定しています。

長期使用製品安全点検制度に関するお願い

点検のお申し込み・お問い合わせ先

●この機器の点検のお申し込み・お問い合わせは、下記の連絡先へお願いします。
■リンナイ㈱　製品点検センター
フリーダイヤル：0120－493－110
受付時間／平日9：00～17：30　　※土日・祝日など当社指定休日を除く。

●点検料金について
点検費用はお客様にご負担いただくこととなります。点検料金については上記フリーダイヤルにご確認ください。ホームページでは点検料金に関するご案内をしております。また、点検の結果、整備・修理が必要となった場合は、別途、整備・修理費用が発生します。

●点検事業所は下記になります。（電話番号は別紙の「連絡先一覧表」を参照ください）

北海道（札幌・旭川・函館・釧路・帯広・北見）／青森県（青森・八戸）／岩手県（盛岡）／秋田県（秋田）／宮城県（仙台）／山形県（山形・酒田）／福島県（福島・郡山・いわき）／新潟県（新潟・長岡・上越）／東京都（東京・多摩）／神奈川県（横浜・横浜北・厚木）／山梨県（山梨）／千葉県（千葉・松戸）／茨城県（水戸・土浦）／埼玉県（埼玉・所沢・越谷・熊谷）／群馬県（高崎・太田）／栃木県（宇都宮）／愛知県（愛知・岡崎・豊橋）／三重県（三重・四日市）／岐阜県（岐阜・東濃）／石川県（金沢）／富山県（富山）／福井県（福井）／長野県（松本・長野・上田）／静岡県（静岡・浜松・沼津）／大阪府（大阪）／奈良県（奈良）／和歌山県（和歌山・田辺）／京都府（京都・福知山）／滋賀県（滋賀）／兵庫県（神戸・姫路）／広島県（広島・福山）／岡山県（岡山）／山口県（山口）／鳥取県（米子・鳥取）／島根県（米子にて担当）／香川県（高松）／高知県（高知）／徳島県（徳島）／愛媛県（松山）／福岡県（福岡・北九州）／佐賀県（佐賀）／熊本県（熊本）／長崎県（長崎・佐世保）／大分県（大分）／鹿児島県（鹿児島）／宮崎県（宮崎）／沖縄県（沖縄）／その他全国のサービスショップ147社（08.12現在）

点検事業所については下記URLからもご確認できます。
http://www.rinnai.co.jp/safety/
受付時間／平日9：00～17：30　　※土日・祝日など当社指定休日を除く。

●点検は弊社社員または弊社が認定した委託業者が行います。

部品の保有期間について

●この機器の部品の保有期間は下記になります。

	保有期間	部品名
整備用部品	11年	点検後に安全上の問題が顕在化した部分について部品交換や補修などを行い、製品の調子や状態を整える行為に必要な部品です。 部品名：洗浄・排水ポンプ、乾燥ファンモーター、電子ユニット、ヒーター
補修用性能部品	6年	機器の機能を維持するために必要となる部品です。

お手入れについて

●この機器を安全にお使いいただくために、お手入れを行ってください。
● お手入れのしかたについては、21ページの「お手入れのしかた」を参照してください。

アフターサービス

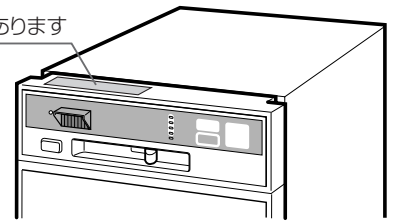
アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

万一故障した場合、もよりの販売店か営業所にご連絡ください。
●依頼される前にもう一度ご確認ください。
22～24ページの「困ったときに」をご確認ください。

お 願 い

●それでも異常があるときは、使用をやめて電源スイッチを「切」にして、もよりの販売店か営業所にご連絡ください。異常のまま使用を続けると故障や感電・火災の原因になります。
●ご自分での修理はしないでください。不備があると感電や火災の原因になります。

●依頼される際には次のことをご連絡ください。
・ご住所、お名前、電話番号
・製品名、型式名、製造番号、お買上げ日
・故障内容、状況（できるだけ詳しく）
・訪問希望日
●修理の際には製造番号の確認が必要になることがあります。
製造番号はドア上面のラベルに表示してあります。

保証書について

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。必ず「販売店、お買い上げ日」などの記入をお確かめいただき、保証内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が持続できるときは、有料で修理いたします。保証期間は、お買上げ日から1年間です。ただし、一般家庭以外に使用される場合は除きます。

補修用性能部品の最低保有期間について

補修用性能部品最低保有期間は6年間となっています。（補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。）

転居について

お 願 い

増改築、引っ越しなどで器具を取りはずしたり再据え付けする場合は、専門の技術が必要です。もよりの販売店か営業所にご相談ください。なお、この場合は転居に必要な実費をいただくことになります。

お客様の個人情報の取り扱いについて

●当社は、お客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
●当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

愛情点検

長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を！
こんな症状はありませんか？
●ご家庭のブレーカーが何度も作動する。
●異常音がする。
●正しい操作をしてもエラー表示が何度も表示される。
●その他の異常や不具合がある。

故障や事故の防止のため、使用を中止し電源スイッチを「切」にして、必ずもよりの販売店か営業所にご相談ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店か営業所にご相談ください。

保証書

型式名
RKW−452SA　リンナイ 食器洗い乾燥機 **保証書**

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

1.保証期間は、お買い上げの日から1年間とし、機器本体を対象とします。
　保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。
2.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3.ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にご相談ください。
4.本保証書は再発行いたしませんので大切に保存してください。
5.保証についての規定は下記をご覧ください。

見本

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ)使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
(ハ)火災、水害、地震、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
(ニ)一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
(ホ)本書の提示がない場合。
(ヘ)本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句が書き替えられた場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan
※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　　年　　月　　日

販売店名		扱者印	
住所			
電話番号			

修理記録

年　月　日	修理内容

お客様へ
この保証書をお受取りになるときにお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社
〒454-0802　名古屋市中川区福住町2番26号
TEL代表　052（361）8211

製品についてのお問い合わせは

支社・支店	電話	住所
本社	☎052(361)8211	〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
関東支社	☎03(3471)9047	〒140-0002 東京都品川区東品川1−6−6
東京支店	☎03(3471)9047	〒140-0002 東京都品川区東品川1−6−6
北関東支店	☎048(667)4321	〒331-0811 さいたま市北区吉野町1丁目396−1
東関東支店	☎043(273)3360	〒261-0026 千葉市美浜区幕張西2丁目7−1
南関東支店	☎045(320)3051	〒221-0856 横浜市神奈川区三ツ沢上町4番10号
東北支社	☎022(238)8315	〒984-0002 仙台市若林区卸町東1丁目5−5
札幌支店	☎011(281)2506	〒060-0031 札幌市中央区北一条東2丁目
新潟支店	☎025(247)6610	〒950-0864 新潟市東区紫竹2丁目1−74
中部支店	☎052(363)8001	〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
関西支社	☎06(6786)3601	〒550-0014 大阪市西区北堀江3丁目10番21号
広島支店	☎082(277)5131	〒733-0833 広島市西区商工センター4丁目2−1
高松支店	☎087(821)8055	〒760-0066 高松市福岡町2丁目11番6号
九州支社	☎092(281)3234	〒812-0029 福岡市博多区古門戸町2番3号

修理についてのお問い合わせは

KW452−803TX02（00）
091200
06000008027630